鴻巣 8つの日本一

川幅日本一の荒川

長さ日本一の水管橋

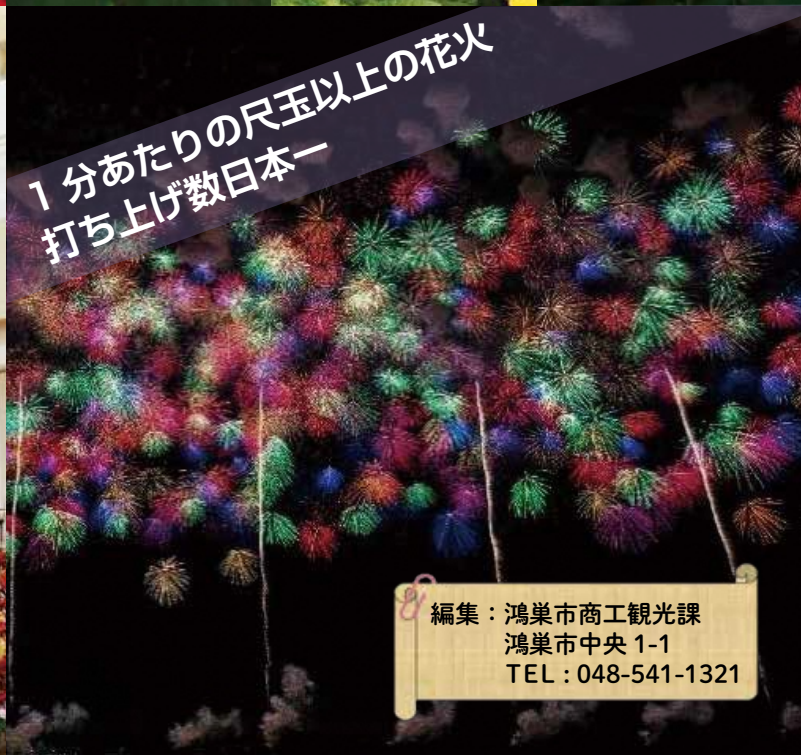
栽培面積日本一のポピー

メインキャラクター
「ひなちゃん」

出荷量日本一の花

高さ日本一のピラミッドひな壇

1分あたりの尺玉以上の花火打ち上げ数日本一



編集：鴻巣市商工観光課
鴻巣市中央 1-1
TEL：048-541-1321

鴻巣市の日本一紹介

1 《栽培面積日本一のポピー畑》

荒川河川敷では、5月中旬～下旬にかけて約12.5ヘクタールの面積に約3,000万本の色鮮やかなポピーが咲き誇ります。平成20年には、ポピーの栽培面積が日本一として認定されました。見頃に合わせて開催される「こうのす花まつり」では、ステージショーや出店、地元農産物の販売等が行われ、市内外から多くの来場者が訪れる人気のイベントとなっています。

《出荷量日本一の花》

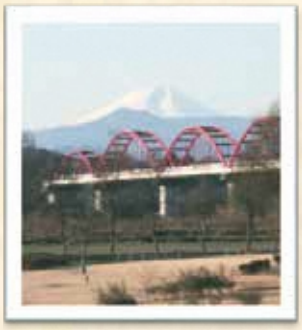
鴻巣市は全国有数の花のまちとして有名です。平成18年度に行われた市町村別の統計調査（農林水産省調べ）によると、サルビア、プリムラ、マリーゴールドの出荷量は日本一です。

5 《川幅日本一の荒川》

鴻巣市と吉見町の間を流れる荒川の川幅は日本一です。「川幅」とは、国土交通省によると、河川敷を含めた堤防間のことを指します。普段の川幅は数十メートルですが、河口より上流62キロメートル地点の両堤防間の幅が2,537メートルと日本最長であり、鴻巣市と吉見町をつなぐ御成橋（おなりばし）のたもとには「川幅日本一」と書かれた標柱が建てられています。

6 《長さ日本一の水管橋》

「水管橋」とは、川や谷を越えて水を運ぶための水道管の橋であり、昭和59年に完成した荒川水管橋は、全長が1,100.95メートルと、水管橋としては国内最長です。この水管橋は、青空に映える真っ赤な14個のアーチが特徴です。周辺の荒川河川敷では、春はポピー、秋にはコスモスが咲き、水管橋と織りなす景観は一見の価値ありです。



7 《1分あたりの尺玉以上の花火打ち上げ数日本一》

市商工会青年部主催による「こうのす花火大会」が、10月に荒川河川敷にて開催されており、秋の風物詩として定着しています。平成23年に行われた第10回大会の「鳳凰乱舞（おおとりらんぶ）」では、約4分間に尺玉300発、三尺玉2発の計302発（1分間平均75.5発）の打ち上げに成功し、日本一の記録として認定されました。

8 《高さ日本一のピラミッドひな壇》

2月中旬～3月上旬に「鴻巣びっくりひな祭り」が開催され、市内外から訪れた人々を驚かせているのが、エルミこうのすショッピングモールに飾られるピラミッドひな壇です。その段数は31段で日本一の高さ7メートルを誇ります。また、市内各所のサテライト会場においても意匠を凝らした展示を実施するなど、市全体を通してひな祭りを盛り上げます。

2022. 3（2,000）